

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【脳神経外科】

指標名

- ①延べ外来患者数・入院患者数
- ②新規入院患者数
- ③平均在院日数
- ④紹介患者数・逆紹介患者数
- ⑤手術件数

目標：ゴール

前年度より増加することが目標となるが、スタッフの人数にも制限があるので目標が以下の通りです。

- ①外来300人/年、入院2800/年
- ②160名/年
- ③急患が多いため、重症やリハビリテーションへの転院が多いので目標は16日。
最終的には10～14日としたい。
- ④紹介患者数 240人/年・逆紹介患者数 400名/年
- ⑤120件/年

目標：ゴール達成による効果

- ①定められた目標数の診療を行うことは、医療の質の向上につながる。
- ②多くの入院治療をすることは結局医療の質の向上につながる。
- ③経営管理状態を示す指標の1つであり、結果として効率的な治療の実現につながる。
- ④地域連携（病診連携＋病病連携）を活性化し地域医療の向上につながる。
- ⑤地域の脳卒中診療、脳神経外科診療の診療の質を向上し、結果的に地域の健康につながる。

目標：ゴールに対する成果の状況

いずれの指数も医療の質を向上させ、また効率的な診療を行うことで
地域医療により良い貢献が可能となり、病院の経営管理体制も向上にもむすびつきます。

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☒ A : 目標を達成 ①②③④
- ☐ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った ⑤
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

救急搬送数の増加を目指す

地域連携（病診連携＋病病連携）をさらに活性化させる